

障害名

肘内障

① 症状

- 10才以下の子どもに多い。
- 肘の脱臼に近い状態。

② 原因

- 小さい子どもは、まだ軟骨があたり、靭帯がゆるいから、たりす子
のど、急に引っ張るとたりすと抜けやすい状態になっている。

③ 治療法

- 固定

④ 予防法

- 急に引っ張るのはよく、一言かけてからすると
筋肉にかがはいるので、抜けることは少ない。

⑤ 追記

- 後遺症の心配はない。